

## 諸報告の主なもの

◎中間処理施設の建設工事について  
田並ごみ焼却場跡地約3,625㎡(約1,100坪)へ工場棟、ごみ置場等、延べ床面積1,394㎡(約420坪)を建設する。  
(完成は平成28年3月、4月より操業開始)



◎台風11号による漁港施設及び水産関係の被害について  
当町では護岸の倒壊等漁港施設の被害がありました。又、養殖施設が大きな被害を受け、1万1千尾を超えるクロマグロが斃死し、被害総額は16億円以上となりました。

◎コミュニティバスの運行について  
運行開始から1年間は試行運転期間とし、来年度中に再度地域の皆様のご意見をうかがい、必要があれば見直しを行います。

◎防災行政無線の戸別受信機について  
平成26年度から28年度の3箇年計画で配備を希望する全ての世帯に無償貸与する。今年度は串本地区から田並地区までを対象に実施する。

## 平成27年度東牟婁郡町村議会議員研修会(概要)

日時 平成27年10月23日(金)  
場所 那智勝浦町「ホテル浦島 日昇館」

演題 『二元代表制における町村議会の在り方』  
講師 三重県地方自治研究センター上席研究員 高沖 秀宣 氏



◎議会改革は議会力を強化する方向を志向すべき

◎議会と町村長との関係

町村議会は首長優位のシステムに二元代表制の立場から戦略を持って対抗しているか？

◎議会改革とは、二元代表制を追求していくこと  
「監視型」議会から「提言型」議会を目指すこと

◎議会の組織・構成・議員について

町村長が4年任期ならば議長も4年がベスト  
議長・副議長の立候補制等  
議会事務局の強化(議会改革の推進には議会事務局の改革が不可欠)

◎議会の審議運営について

通年制議会

## 9月定例会

### 概要

9月定例会は9月9日から18日までの日程で開催されました。条例案件4件、補正予算案件6件、決算認定案件19件、その他案件4件の審議が行われました。



#### ○報告

- ・平成26年度決算に基づく健全化判断比率についての報告  
実質赤字比率は「ない」。実質黒字比率が2.94%。実質公債費比率は7.9%、将来負担比率は78.3%
- ・平成26年度決算に基づく公営企業における資金不足比率について  
病院事業会計・水道事業特別会計・国民宿舎事業会計・簡易水道事業特別会計・下水道事業特別会計とも「ない」でした。

## 平成27年度串本町一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億9,118万9千円を追加し、予算の総額は107億9,376万2千円となる。



### 主なもの

出雲集会所アスファルト舗装工事	189万6千円
地域情報発信事業	257万9千円
避難路整備事業	570万円
古座福祉センター塗装改修工事	1,517万9千円
国民健康保険事業特別会計繰出金	1,801万8千円
にんにく生産組合補助金	105万7千円
避難路LED避難誘導灯設置事業	3,541万4千円
串本中学校管理経費	196万円
給食に係る各校備品購入費	1,141万7千円
黒島漁港災害復旧事業	1,500万円